

キャンプファイヤー

活動内容

大自然に囲まれた厳粛な雰囲気の中で、聖なる火を迎え、燃え上がる火のもとに、ゲームやスタuntsなどで友達同士協力しあい友情を育む活動。

1、活動場所

第1 営火場（野営場：電源有り）（～120人程度）

第2 営火場（みどりの広場：電源有り）（～200人程度）

第4 営火場（体育館西側：電源有り）（～70人程度）

2、所要時間

1時間～1時間半程度

3、事前確認事項

実施人数の確認、活動場所の確認、薪の組み方の確認、



4、準備

・薪…長薪12本、バタ薪1束

・スコップ2本

・竹ぼうき

・バケツ

・音響機器 ・衣装 ・かんむり

・トーチ棒（各団体で用意するが、忘れた場合などは貸し出す→薪置場）

・灯油（空き缶に半分程度入れ倉庫で保管）

・新聞紙

・着火マン

薪置場リヤカー

3点をカゴの中に入れ、使用する時に持っていく。（安全管理のため）

5、活動の流れ

○リヤカー、灯油、衣装・音響機器（中央ホールに準備）を持って指定された営火場に集合。

○活動が終わったら水を十分にかけて、完全に消火する。残灰の片づけは翌朝行うようにする。

6、注意点

・活動が夜なので、説明を打ち合わせの際か、時間を見て指導者に説明をする。

・灯油の扱い、トーチの扱いなど十分に注意する。

・必ずバケツに水を入れ近くに置いておく。

・やけどに注意する。

・始まる前に消防署に連絡し指導者に完全に消火したかを確認して目視確認後に消防署へ報告する。

